

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスこんばす			
○保護者評価実施期間	令和 7年 2月 4日		～	令和 2年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20世帯24名	(回答者数)	14
○従業者評価実施期間	令和 7年 2月 4日		～	令和 2年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 17日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個別での対応を心掛けている。	・別室での個別活動や相談室を使用した面談機会を設けている。	・ご本人、ご家族のご意向やご希望に沿った個別活動の充実を図る。 ・より良い支援の提供ができるように関係性の構築を図ると共に、アセスメントやモニタリング等を通しニーズの把握に努める。
2	・本人の状態に合わせた環境設定	・子供たちの「楽しみ、やってみたい」を汲み取り、日々の活動に反映している。 ・グループ分け等を工夫し、一人一人に合った環境、療育が提供できるよう配慮している。	・一人の「楽しみ、やってみたい」をグループで共有し、皆で楽しめるイベント等の開催を企画、検討する機会を設ける。(児童主体のイベントの開催) ・自主性を尊重しながらもグループ活動の重要性を認識できるように助言を踏まえた支援の提供を行う。
3	・イベント活動の充実を目指している	・地域交流の一環としてイベントを開催。 ・他事業所との行事活動を通じた交流。	・定期的なイベントの開催を行い、交流機会の充実を図る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ペアレントトレーニング等、家族支援プログラムの実施が不足している	・モニタリング、計画説明の面談時や送迎時等に児童やご家族が抱える困り感に対するアドバイスは行っていますが、プログラムとしての実施が時間などの関係もあり難しい。又、マンパワーの不足もある。	・事業所発行のお便りやSNSを活用し、家庭内で取り組めるプログラム内容などを伝達していく。
2	・5領域支援を踏まえた活動の意識	・日々の活動にて、5領域を踏まえ個々人のニーズに合わせた支援を行うことが難しい。	・再度、5領域に対する理解を深め活動計画等の企画を行いたい。
3	・保護者会や放課後児童クラブ、児童館との交流機会が希薄	・日頃より交流機会がない。	・事業所イベント等を通じた交流機会を検討していきたい。